



バリアフリーニュース

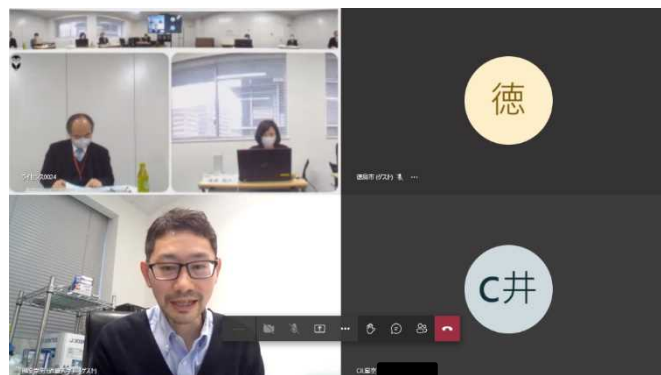
バリアフリーに関する意見交換会（徳島）を開催しました

～香川県高松市（オンライン）～

令和 4 年 3 月 1 日（火）に四国地方整備局と四国運輸局の共催により、バリアフリーに関する意見交換会（徳島）を、感染症対策としてオンラインで開催しました。

徳島県内の障害当事者団体をはじめ、事業者、自治体、学識経験者等にご出席いただきました。

今回の意見交換会において、「列車内で遅れやトラブルが分かるように電光掲示板を設置して欲しい。」、「障害当事者向けに、交通機関の使い方や、乗車した際のマナーを学べる体験会を企画してもらいたい。」、「高速バスにバリアフリー対応した車両を導入して欲しい。」など、様々な意見・要望がありました。



日 時	令和4年3月1日（火）14：00～16：00
場 所	四国運輸局 会議室（オンライン）
主な議事	県別意見交換会開催の経緯 意見交換 ほか
出席者	徳島文理大学 工学部機械創造工学科 藤澤教授 近畿大学 工学部 社会環境工学科 柳原准教授 （公財）徳島県老人クラブ連合会、徳島県聴覚障害者福祉協会、 ヒューマンケア徳島、徳島県自閉症協会、C I L 星空、 四国旅客鉄道（株）、徳島バス（株）、徳島市交通局、 徳島空港ビル（株）、（一社）徳島県バス協会、四国鉄道協会、 徳島県立近代美術館、徳島県・徳島市・阿南市バリアフリー担当者 （35名出席）

バリアフリー対策に貢献のあった団体を表彰しました

～香川県高松市（オンライン）～

令和3年度四国運輸局優良事業者等表彰 (福祉・バリアフリー対策への貢献)表彰式

四国運輸局では、福祉・バリアフリーへの取組について、著しく顕著な功績のあった事業者等に対し四国運輸局長表彰を行うこととしています。

今年度は、令和4年3月1日（火）に香川県高松市の四国運輸局において表彰式（オンライン）を行い、以下の1団体を表彰しました。

被表彰者の取組概要は次のとおりです。

《被表彰者》徳島県立近代美術館



四国運輸局交通政策部長

徳島県立近代美術館

上席学芸員 竹内 利夫さん(右)

係長 亀井 幸子さん(左)

手話ビデオ

手話への共感



伝え合う楽しさ共有



取組の様子

「どなたもどうぞ」観光のユニバーサルデザイン化を推進

○徳島県立近代美術館

徳島県徳島市八万町向寺山文化の森総合公園

館長 桑村 光明

★取組みの概要

◎工夫を凝らした定期開催イベント

- ・聴覚障がい者に向けた手話通訳や筆談での鑑賞会
- ・視覚障がい者に向けた対話や触図を介しての鑑賞会
- ・視覚障がいを持つサポーターと聴覚障がいを持つサポーターがナビゲーターを務める鑑賞会
- ・子ども鑑賞クラブ

◎アートイベントサポーター（障がい当事者も含む）と共に作成

- ・触図（視覚障がい者の鑑賞の手助け）・手話ビデオ・音声ガイド
- ・短い言葉が点字とともに書かれた積み木（感想を伝え合う）

◎くつろぎの館内設備

- ・ピクトグラムを用いた簡潔で分かりやすい案内表示
- ・心落ち着く空間を提供する木製家具配置のロビースペース

◎充実のホームページ

- ・所蔵作品のコンパクトな解説やズーム機能を楽しむことのできるデジタルミュージアム
- ・感覚に優しい（センサーフレンドリー）の取り組み



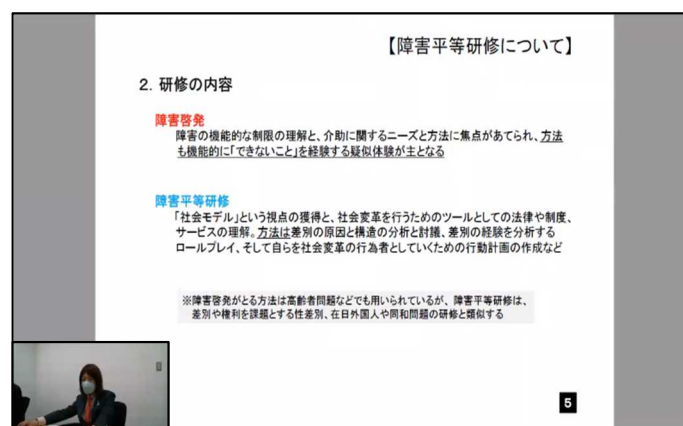
移動等円滑化促進方針・バリアフリー基本構想の作成支援
及び「障害の社会モデル」の理解促進に関するセミナーを開催しました
～香川県高松市（オンライン）～

令和 4 年 3 月 15 日（火）に四国運輸局が主催とし、移動等円滑化促進方針・バリアフリー基本構想の作成支援及び「障害の社会モデル」の理解促進に関するセミナーをオンラインで開催しました。

四国 4 県と 25 自治体、障害当事者団体等にご出席いただきました。





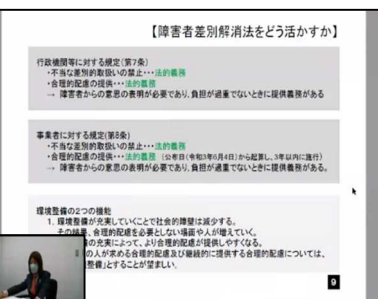
今回のセミナーでは、移動等円滑化促進方針及びバリアフリー基本構想の作成支援に関する説明のほか、第 3 回移動等円滑化評価会議四国分科会（令和 3 年 7 月）においてご提案いただきました障害当事者講師によるセミナーの開催が実現しました。障害当事者である浅見さんを講師としてお招きし、障害は社会によって生み出されるものであり、これを社会全体の問題として捉え、その障害を取り除くのは社会の責務であるとする「障害の社会モデル」の考え方や、具体的な事例等を用いてご講演いただきました。

今後も、障害当事者講師にご講演いただき、「心のバリアフリー」「障害の社会モデル」などの普及啓発を行ってまいります。



日 時	令和 4 年 3 月 15 日（火） 14:00～16:00
場 所	四国運輸局 会議室（オンライン）
内 容	① 移動等円滑化促進方針及びバリアフリー基本構想の作成支援について 国土交通省 総合政策局 バリアフリー政策課 ② 「障害の社会モデル」の正しい理解に向けて 公益財団法人香川県視覚障害者福祉協会 会長 浅見裕一郎 氏
出席者	CIL 星空、四国 4 県、25 自治体、四国地方整備局・四国運輸局職員 (50 名出席)

四国におけるバリアフリー推進施策（令和3年度）

<p>バリアフリー 推進体制の整備</p>	<p>*令和3年7月20日第3回移動等円滑化評価会議四国分科会を開催し、四国内のバリアフリー化進捗状況評価及び各自治体、事業者の取組の共有、障害当事者団体をはじめ、事業者、自治体、学識経験者等との意見交換を行いました。</p> <p>*令和4年3月1日バリアフリーに関する意見交換会（徳島）をオンラインで開催し、障害当事者や事業者との意見交換を行いました。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>
<p>ソフト面の バリアフリー推進 施策</p>	<p>*小学生や交通事業者従業員等を対象にしたバリアフリー教室を開催しました。</p> <p><バリアフリー教室開催実績></p> <ul style="list-style-type: none"> ○令和3年 6月 9日 対象：高松市立亀阜小学校 5年生 88名 ○令和3年 6月23日 対象：四国地方整備局・四国運輸局職員 10名 ○令和3年10月25日 対象：徳島市立八万南小学校 4年生 106名 ○令和3年10月27日 対象：徳島市立上八万小学校 3年生 52名 ○令和3年11月 2日 対象：藍住町立藍住西小学校 4年生 89名 ○令和3年11月 8日 対象：高松琴平電気鉄道（株）従業員 10名 ○令和3年11月17日 対象：ことでんバス（株）従業員 10名 <p>*「障害の社会モデル」の理解促進に関するセミナーを開催しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○令和4年 3月15日 講師：公益財団法人香川県視覚障害者福祉協会 会長 浅見裕一郎 氏 対象：自治体 四国4県、25自治体 <div style="display: flex; justify-content: space-between;">    </div>

<p>バリアフリー 基本構想及び 移動等円滑化 促進方針 (マスタープラン) の作成支援</p>	<p>* 基本構想策定済みの自治体に対しては見直しを、基本構想・移動等円滑化促進方針(マスタープラン)が未策定の自治体に対しては作成について、四国地方整備局と共にプロモートを実施しました。</p> <p><令和3年度プロモート実績></p> <ul style="list-style-type: none"> ○令和3年 7月 愛媛県新居浜市/愛媛県西条市/愛媛県四国中央市 ○令和3年10月 愛媛県松山市/高知県いの町/徳島県鳴門市/徳島県藍住町 ○令和3年11月 徳島県三好市/高知県馬路村/愛媛県上島町/ 愛媛県鬼北町/高知県いの町/香川県高松市/ 香川県善通寺市/香川県直島町 ○令和4年 1月 香川県琴平町/香川県坂出市/高知県南国市/ 高知県高知市/香川県観音寺市/香川県丸亀市/ 香川県宇多津町/香川県三豊市/愛媛県宇和島市/ 香川県多度津町 ○令和4年 2月 愛媛県西条市/愛媛県松前町/愛媛県今治市/ 徳島県阿南市/徳島県松茂町/徳島県徳島市/ 愛媛県八幡浜市 ○令和4年 3月 愛媛県新居浜市
<p>バリアフリー化 財源の確保</p>	<p>* バリアフリー関係補助事業等を活用した、車両のバリアフリー化が進みました。 なお、車両に係る補助実績は以下のとおりです。</p> <p>令和2年度観光振興事業費補助金</p> <ul style="list-style-type: none"> ○公共交通利用環境の革新等事業 <ul style="list-style-type: none"> ・低床式鉄道車両 3両 323,000千円 <p>令和2年度訪日外国人旅行者受入環境整備緊急対策事業費補助金</p> <ul style="list-style-type: none"> ○交通サービスインバウンド対応支援事業(交通サービス利便向上促進事業) <ul style="list-style-type: none"> ・ユニバーサルデザインタクシー 6両(補正含む) 3,600千円 <p>令和2年度地域公共交通確保維持改善事業費補助金</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地域公共交通確保維持事業(車両減価償却費等) <ul style="list-style-type: none"> ・ノンステップバス 12両 19,083千円 ○地域公共交通バリア解消促進等事業 <ul style="list-style-type: none"> ・福祉タクシー 5両(補正含む) 3,063千円
<p>旅客施設及び車両 等の整備計画</p>	<p>* 交通事業者移動円滑化取組計画等により、交通事業者のバリアフリー推進計画の把握に努めました。</p>
<p>交通事業者の ソフト面の対応</p>	<p>* 令和3年11月、高松琴平電気鉄道(株)及びことでんバス(株)において、事業者の乗務員等を対象としたバリアフリー教室を開催しました。</p>

【次号予告】移動等円滑化促進方針と基本構想を分かりやすく説明します
 ～次号は第2回『心のバリアフリー』予定～

面的・一体的なバリアフリー整備のための計画制度である「バリアフリー基本構想」と「移動等円滑化促進方針(マスタープラン)」は、四国の95市町村のうち6自治体が基本構想を策定するにとどまり、マスタープラン策定の自治体はありません。(令和4年3月現在)

今年度行った調査によると四国における約4割の自治体が、制度の内容や必要性がよくわからないと回答しています。そこでバリアフリーニュースにおいて、マスタープラン等についての分かりやすい説明記事(を目指しています)の連載を予定しております。

予定号数	テーマ
第63号	面的・一体的なバリアフリー整備のための計画制度
第65号	心のバリアフリー
第66号	バリアフリー基本構想
第67号	移動等円滑化促進方針(マスタープラン)
第68号	作成事例①
第69号	作成事例②

バリアフリー出前講座 実施します!～みんなでいっしょに学びませんか～

【申し込み注意事項】

- 出前範囲は四国地方整備局及び四国運輸局管内です。
(業務都合により範囲を限定する場合があります。)
- 申し込みは1ヶ月前までをお願いします。
- 講師への謝礼は不要です。
(講師派遣の交通費等(旅費)については、依頼者側で実費負担をお願いします。)
- 営利を目的とする場合や出前講座の趣旨に適しないと認められる場合は対象外とさせていただきます。その他については、出前講座HPをご覧ください
(<http://www.skr.mlit.go.jp/kaisai/demae/demae.html>)

～実施中の講座～

- マスタープラン、基本構想の作成
内容：計画作成の意義、メリットについての説明、作成支援
対象：市町村担当者
- バリアフリーマップの作成
内容：マップ作成の意義、メリット、支援について説明
対象：市町村担当者、一般

受講料無料

講師が伺います
(オンラインも可)

等



<問い合わせ先>

四国地方整備局 企画課

TEL : 087-811-8308 (代表)

四国運輸局 バリアフリー推進課

TEL : 087-802-6727 (代表)

HP を更新中です！～『バリアフリー』～

概 要

マスタープランと**基本構想**の作成のために必要な情報やその他移動等円滑化（バリアフリー）に関する情報を集約しています。また、こころのバリアフリーとしてソフト的な取組みの紹介や、交通機関等のハード的な取組みの進捗状況を掲載しています。

知りたい・役立つ情報を一つの場所で確認できる！
より見やすく・読みやすく改善していきます！

業務のご案内



随時更新中です。
ご意見等ございましたら、当課まで
ご連絡ください。

みなさんからのご意見・ご投稿をお待ちしています。バリアフリーに関するものならなんでも結構です。
四国運輸局バリアフリー推進課まで、電話またはメールでお寄せください。



〒760-0019

香川県高松市サンポート3番33号

高松サンポート合同庁舎南館4階

電 話：087（802）6727

M A I L：skt-syougyouka3012@mlit.go.jp



国土交通省

四国運輸局ホームページも是非ご覧ください

<http://www.tb.mlit.go.jp/shikoku/>

このニュースは、バリアフリー関係の話題を中心に、四国4県自治体のバリアフリー関係担当部署、交通事業者及び地域のNPOの方にお送りしています。

このニュースの配信につきまして、配信先の追加、変更や停止をご希望される方は、お手数ですが本メールの返信機能でご連絡ください。